

令和
7 年度

事業所における自己評価総括表（公表）

COMPASS 発達支援センター松山



○事業所名	COMPASS発達支援センター松山			
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日		～	令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日		～	令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 18日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業所を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当ごとに事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	ご利用様が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通ってもらえる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	机に向かう学習だけでなく、季節のイベントとして児童が楽しめる活動を実施しております。	毎回、児童が楽しんで取り組めるように、月ごとの製作やイベントでは内容を変える工夫をおこない、興味を持てるように心がけております。	今後は季節のイベントだけではなく、日常の中でも集団で取り組める活動を増やし、児童にとってより楽しく充実した時間を提供できるように取り組んでまいります。
3	得意なことや苦手なこと、上達してほしいことに応じて、児童の発達段階に合わせながら支援をおこなっております。	児童一人ひとりに合わせて製作や課題の難易度を調整することで、興味を持って楽しんで取り組めるように努めております。	今後は製作や課題だけでなく、集団活動の中でも児童一人ひとりに合わせた取り組みをおこない、楽しめる場や成長につながる機会を増やしてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他の保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、地域の中で他の児童と活動する機会を設けることができておりません。	利用児童の安全面・感染面・個人情報の保護を考慮し、交流の機会を設けることができておりません。	地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会が制限されないように取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えてまいります。
2			
3			



公表日：令和 8 年 2 月 6 日